

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 高草木 悟
編集人 田村 英樹

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地2
(群馬県勤労福祉センター2F)
TEL 027-263-0555
FAX 027-261-0549
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2017年1月号
No.252



新春 富澤会長インタビュー

健やかなる新年を迎え、心よりお慶び申し上げます。日頃から連合群馬の諸活動に対しまして、ご協力をいただき感謝申し上げます

昨年を振り返り、印象に残っているニュースは

予期せぬ災害が各地で発生し、県内各地においても大雨や土砂流出による被害、また熊本や鳥取においても大きな地震が起こり、多くの建物が崩壊するなど生活そのものが脅かされる事態となりました。改めて自然の猛威を感じさせられた一年となりました。群馬は災害発生がない県と考えてしまいがちですが、いつ起こるか分からない災害に対し、私たち自身が改めて必要な準備を普段から行っていくこと。それと同時に困難な立場にある方々の支えや防災の備えを確かなものにしていくこと、職場や地域で労働運動ならではの役割を果たしていくことが大切と改めて強く思いました。



震災カンパ

会長就任1年経ちましたが…

一昨年11月に連合群馬結成以来、初めて地協統合をして8地協がスタートを切りました。準備から結成、そして本日に至るまで地協役職員の皆様には一方ならないご尽力をいただきました。

参議院選挙では比例区推薦候補者12名のうち4名が当選にいたらなかったことは残念な思いでありました。選挙区では、候補者擁立に至るまでの動き、推薦体制を含め、野党共闘においての戦い方や連携の在り方など、時間がない中で極めて難しい選挙だったと認識しています。



会長と候補者3人

選挙総括の中で候補者擁立に向けた関係機関との連携強化を確認し、昨年11月には選挙後初となる民進党群馬県連と意見交換を実施し、さまざまな視点から要望や問題提

起など意思統一を行いました。いつ解散になるかもしれない衆議院選挙や2月に施行される県都前橋の市議会議員選挙では推薦候補者全員当選に向け、産別と地協と連携を行っていきたいと思います。

働き方改革が加速していますが…

長時間労働による新入女性社員の自殺が労災認定され大きなニュースとなりました。この同時期に現政権の「働き方改革実現会議」の大きなテーマである、同一労働同一賃金、長時間労働の是正などについて、ガイドラインが提案され、連合本部としても関係機関への要請行動や地方連合では世論喚起などの波及に努めています。あくまでも、主役は労働者であり、政府が真の議論をしないまま、法案成立に向け進むのは危険であり、誰のための政策なのか、『働かせ方改革』になっていないだろうかが重要となります。

第15期後半をどう進むか

長時間労働の問題でもそうですが、労使でしっかりと現状を把握し、管理すべきことだと思います。こういった労使関係が一部に留まることなく、展開されなければ本質的な問題解決にはつながりません。

私たち労働組合は、そのチェック機能を高めていきたい。なんでも労働相談からの組織化や産別との連携により、未組織・未加盟組織へその取り組みを波及させていくことが、連合としての大きな役割であると考えます。

この一年同様、本年も『連合運動が役割と責任を果たし活躍するフィールドは地域社会にある』と認識を合わせながら活動を進めていきます。

地協活動検討委員会において、地域活動の点検や補強など、産別・地協の皆さまと連携し、活動を邁進していきたいと思っておりますので、皆さまのご協力を宜しくお願いいたします。

本年がそれぞれの組織、すべての働く皆さんにとって輝かしい一年になることをご祈念申し上げます。

